

日本共産党 伊勢崎市議団ニュース



編集・発行／日本共産党伊勢崎市議団
伊勢崎市北千木町 2087 Tel.25-4854/fax24-8204

2012年度重点予算要望書提出



五十嵐市長に19項目の重点要望書を渡す
長谷田市議（右）と北島市議（右から3番目）

日本共産党市議団と党地区委員会は、11月21日、五十嵐市長に来年度予算編成にあたっての重点要望書を提出しました。「学校の全教室へのエアコン設置にあたり、分割発注で地域の業者が受けられるようにすること」「学校や保育園に放射線測定器を配備すること」「市営住宅へのエレベーターや手すりの設置」「学校給食の無償化、産地の公表を行うこと」などの新規9項目と、継続10項目です。

当日は五十嵐市長のほか、副市長、財政部長、総務部長、企画部長が要望を受けました。五十嵐市長は「国保税について、国の復興増税などもあるので税負担の軽減を検討したい」「学校のエアコンの設置については、多くの業者に仕事を回るように工夫したい」などの考えを示し、要望事項の検討を約束しました。

「国保・介護良くなる会」署名3070筆手渡す

「継続して、伊勢崎市の国保税・介護保険料の引下げや制度運用の改善に向けた取り組みをすすめたい。」と結成された「いせさきの国保・介護を良くする会」（関根洋会長）は、10月28日、署名3070筆を市に提出しました。寄せられた署名には、「基金、繰越金の活用や一般会計から繰り入れも行って、高すぎる保険料・税の引き下げを」、「命にかかわる資格証明書の発行は中止を」という、市民の強い願いが込められています。署名提出には、日本共産党市議団の北島・長谷田両市議が同席しました。

太田は清水市長が国保税引き下げ表明

太田市はこのほど、中間層の市民の負担軽減のため来年度国保税の引き下げを発表しました。伊勢崎市でもぜひ実現させるため頑張ります。

住民が主人公の市政めざし
頑張ります。
今年もよろしくお願いします！



北島 元雄 24-8410 090-4065-2120 波志江町3626
長谷田 公子 25-1130 070-5564-6271 八幡町44



署名を手渡すよくする会代表

無料生活法律相談会

毎月第4月曜午後6時～
●弁護士と市議会議員が親身に相談に応じます。必ず予約して下さい。
●問合せ・予約は、上記の日本共産党議員または地区党事務所（25-4854）まで。

不登校が一番多い伊勢崎

伊勢崎市の昨年度の中学生の不登校出現率は、中学生全体の4%と県下12市で一番でした。

教育委員会は、文化や生活感覚の違う外国籍の生徒が多いから不登校が多いといっています。しかし、外国籍の生徒数を除いても3.8%と一番ですから、この理由づけには無理があります。

ピーク時の平成18年の287人から比べれば減っているといいますが、これだけ多くの生徒が学校に行けない現状が何年も続いている事は重大です。

四ツ葉学園競争率3倍に

四ツ葉学園は23年度入学者募集で、前年の2.33倍から3倍に競争率が増えました。市教育委員会が6年生全員に繰り返し「チャレンジ」をすすめ、希望者のいない小学

差別選別やめよと子どもも怒った教育を

11月30日から12月15日まで定例市議会が開かれ、北島議員が中学校教育などについて一般質問を行いました。

学校基本調査による2010年度
中学校不登校出現率

市町村	不登校%
伊勢崎	4.00
前橋	2.56
高崎	3.05
桐生	2.62
太田	3.01
沼田	1.47
館林	2.94
渋川	1.92
藤岡	2.26
富岡	2.12
安中	3.13
みどり	2.23

不登校出現率＝病気などの理由がなく年間30日以上欠席の生徒の割合

全ての学校を30人学級に

中学校3年生の1学級当りの生徒数は、宮中が39.5人、一中が39人、東中38.4人。赤堀中37.5人。

「夢にチャレンジを」とあおって申込者を増やし、不合格で傷つく生徒を大量に出しているのが現実です。3倍の中から生徒を選びすぎり、30人学級・15人授業で少人数指導するので、これこそ「差別選別の教育」ではないでしょうか。

人などで、全市の中3の平均は36.7人です。教育委員会は「四ツ葉と他の中学校は差がない」といいますが、その差は生徒数だけとつてもはつきりしています。

「市は四ツ葉学園にばかり力を入れて、一般の中学校に力を入れていない」と共産党議員団だけでなく他の会派の議員までも苦言を呈するのは、当然のことです。

差別選別の教育をやめ、四ツ葉学園だけでなくすべての学校を少人数学級・授業にして、どの子にとつても「夢を実現できる学校」にするよう求めました。



14日間の語学研修

四ツ葉学園では夏に、アメリカ・ミズーリ州立大語学学校で語学研修を行いました。3年生の半数62名から参加申し込みがありましたが、作文や成績で選抜し、30名が参加しました。費用の31万円は、全額自己負担です。入学後も差別選別が続きます。